

# 事業用トラックの飲酒事故事例（令和3年1月～令和3年11月19日）

出典：メールマガジン「事業用自動車安全通信」（国土交通省）等

事故等の種類	車籍地	発生日時	死傷状況		当時の状況	
			死亡	負傷		
1	酒気帯び路外逸脱	福井県	1月13日 20時20分			滋賀県の国道の丁字路交差点において、福井県に営業所を置く大型タンク車が右折しようとしたところ、速度超過のため曲がり切れず、道路左側へ転落した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型タンク車運転者の呼気からアルコールが検出された。
2	酒気帯び追突	栃木県	2月1日 1時5分			神奈川県のある県道において、栃木県に営業所を置くトラックが運行中、交差点にて赤信号で停車した後、青信号に変わる前に発進し、前方で停車していた軽自動車に衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出された。
3	酒気帯び追突	福岡県	2月8日 14時50分	1		大分県の国道の交差点において、福岡県に営業所を置くトラクタ・セミトレーラが運行中、赤信号で停車中のダンプに追突、追突されたダンプは前方で停車中のタンク車に追突した。 この事故により、ダンプ運転者が軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該トラクタ・セミトレーラ運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
4	酒気帯び追突	沖縄県	2月22日 9時30分			沖縄県の県道の交差点において、同県に営業所を置く大型トラックが運行中、前方で赤信号のため停車していた乗用車の発見が遅れ追突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
5	酒気帯び衝突	岐阜県	2月26日 11時00分			愛知県内の駐車場において、岐阜県に営業所を置くトラックが運行中、駐車車両に衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
6	酒気帯び衝突	長崎県	2月28日 21時20分			鹿児島県の市道において、長崎県に営業所を置く大型トラックが道路脇の土手に衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出された。
7	酒気帯び追突	山口県	3月15日 20時00分	1		広島県の国道の交差点において、山口県に営業所を置くトラクタ・セミトレーラが運行中、前方で右折のため停車していた乗用車に衝突した。 この事故により、乗用車の運転者が軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該トラクタ・セミトレーラ運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
8	酒気帯び衝突	福井県	3月31日 10時00分	2		岐阜県の国道において、福井県に営業所を置くトラクタ・セミトレーラがセンターラインをはみ出し、対向車線を走行してきた軽乗用車と衝突した。 この事故により、軽乗用車の運転者が重傷、同乗者が軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該トラクタ・セミトレーラ運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
9	酒気帯び衝突	宮城県	4月17日 12時30分	2		宮城県の市道の交差点において、宮城県に営業所を置く大型トラックが運行中、右折待ちの対向車に衝突した。 この事故により、対向車の運転者と同乗者が軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出された。

	事故等の種類	車籍地	発生日時	死傷状況		当時の状況
				死亡	負傷	
10	酒気帯び衝突	山形県	5月7日 22時30分		1	宮城県の高速度道路において、山形県に営業所を置く <b>トラクタ・セミトレーラ</b> が運行中、 <b>ワイヤー式のガードレールをなぎ倒し、道路下のため池に転落した。</b> この事故により、当該大型トラクタ・トレーラ運転者が重傷を負った。 事故後、当該大型トラクタ・トレーラ運転者からの申告により、乗務途中に飲酒していたことが発覚し、警察に連絡した。
11	酒気帯び衝突	福島県	5月17日 22時30分			山形県の国道において、福島県に営業所を置く <b>大型トラック</b> が <b>対向車線にはみ出し、対向してきた大型トラックと衝突した。</b> この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
12	酒気帯び衝突	青森県	5月30日 20時27分			岩手県の高速度道路において、青森県に営業所を置く <b>大型トラック</b> が運行中、 <b>工事で設置していた簡易ガードレールに衝突した。</b> この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出された。
13	酒気帯び	岩手県	6月27日 21時00分			福島県の国道において、岩手県に営業所を置く <b>大型トラック</b> が運行中、 <b>「トラックがフワフワ運転している」との通報</b> により、駆けつけた警察官に止められ、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたことから、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
14	酒気帯び衝突	秋田県	7月5日 21時00分			山形県の国道において、秋田県に営業所を置く <b>大型トラック</b> が運行中、 <b>道路中央部に設置されているセンターポールに接触した。</b> この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
15	酒酔い衝突	長野県	7月6日 13時45分		1	新潟県の国道において、長野県に営業所を置く <b>大型トラック</b> が運行中、 <b>ダンプカーとすれ違う際にミラー等が接触する事故が発生した。</b> この事故により、ダンプカーの運転者が、割れたガラスで顔を切るなどの軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒酔い運転及び救護義務違反）などの疑いで逮捕された。
16	酒気帯び衝突	福岡県	8月9日 17時40分		5	長野県の高速度道路のトンネル出口付近において、福岡県に営業所を置く <b>中型トラック</b> が <b>トンネル内の側壁にぶつかり、その弾みで、追越車線を走行していた乗用車に衝突した。</b> 更に、当該中型トラックは、トンネルを出た先の <b>中央分離帯のガードレールを突き破り、反対車線に飛び出して法面に乗り上げ停車した。</b> この事故により、乗用車に乗っていた4名と当該中型トラックの運転者の計5名が軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該中型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）などの疑いで逮捕された。
17	酒気帯び衝突	広島県	8月30日 16時04分			広島県の国道において、同県に営業所を置く <b>大型トラック</b> が <b>道路工事で片側相互通行規制のため設置されていた信号機に接触した。</b> この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
18	酒気帯び衝突	岡山県	10月20日 16時00分			福井県の高速度道路において、岡山県に営業所を置く <b>大型トラック</b> が運行中、 <b>道路左側のガードレールに接触した。</b> この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。

	事故等の種類	車籍地	発生日時	死傷状況		当時の状況
				死亡	負傷	
19	酒気帯び衝突	大阪府	11月13日 10時00分			<p>岡山県的高速道路において、大阪府に営業所を置く大型トラックが運行中、乗用車に衝突した。</p> <p>この事故による死傷者はなし。</p> <p>事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出された。</p>
20	酒気帯び衝突	石川県	11月14日 7時45分			<p>石川県の国道において、同県に営業所を置くトラックが片側2車線の第二通行帯を運行中、第一通行帯より車線変更してきた軽トラックと衝突した。</p> <p>この事故による負傷者はなし。</p> <p>事故後の警察の調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。</p>